

芳賀の法し

秋
2018

No. 208

発行所／一般社団法人 真岡法人会
栃木県真岡市荒町 2055 番地

発行人／石坂 博
☎(0285)83-3477
編集人／石田 順一

法人会
消費税期限内納付
推進運動



芳賀の名産「にっこり」

梨は芳賀町の代表的な農産物で、県内有数の生産地として有名です。町内には約90戸の梨農家の皆様があり、7月下旬頃から11月まで「幸水」「新高」「豊水」「にっこり」等様々な品種の梨が収穫されます。特に「にっこり」は大玉(700g以上)あり、甘味・歯ざわり・果肉の安定性も兼ね備えた逸品です。また、日持ちも良く冷暗所に保存しておけばお正月頃まで美味しくいただけます。

道の駅はがでは「梨サイダー」や「梨ゼリー」といった全国的にも珍しい梨の加工品を販売しており、町のお土産に大変喜ばれています。

県連会員研修会

政治評論家・橋本五郎氏講演
「どうなる日本の政治と経済」

平成三十年度県連会員研修会は、去る九月十日(月)宇都宮のホテルニューイタヤにおいて開催されました。

研修は二部構成で行われ、第一部では関東信越国税局・消費税課課長補佐の加藤裕氏を講師にむかえ、来年十月の消費税増税にあわせて実施される消費税軽減税率制度について資料に沿ってご説明頂き、帳簿や請求書・領収書等への記入・扱いについて詳しい説明がありました。また軽減税率制度に対応するための費用につきましては、補助金を上手に活用し、対策して頂きたいとの事でした。



第二部は、政治評論家・読売新聞特別編集委員の橋本五郎氏を講師にむかえ、「どうなる日本の政治と経済」と題し講演をいただきました。はじめに、夏の甲子園一〇〇回目となる全国高校野球選手権大会において見事優勝に輝いた秋田県立金足農業高校の活躍に触れご自身も同郷ということもあり応援のため度々甲子園に足を運んだそうです。小泉信三氏【皇太子(現天皇陛下)元教育係】の、「練習は不可能を可能にする」「フェアプレーの精神」「友を得る」との「三つのたから」を感じられる。

と語られました。それに対し最近のスポーツ業界においては不祥事が相次いでいることを嘆かれていました。続いて今の政治家の心の在り方について述べられました。自民党は長期政権を維持する為に、「安定」を望む慎重な者と「改革」を望む活動的な者を交互に擁立している。過去の総理大臣には支持率三十%と低い状態でも安定していた者もいた。不支持が多くなるのは、総理大臣の人柄によるものか、人柄といえ、印象的だったのは「平成おじさん」とあだ名をついた小淵恵三第八十四代総理大臣です。二〇〇〇年の沖繩サミットに尽力しました。沖繩にはこの功績を

たたえ、銅像が建立されています。銅像の足元には、宿命に生まれ、運命に挑み、使命に燃えるとの彼の座右の銘が刻まれています。このような心構えで政治に取り組んでいました。ところで現在の安倍首相においてはどうか?何より誠実さを感じられないので国民の信頼も得難いのではないだろうか。何のため総理大臣をやるのか?「思いやる政治」をしてほしい、と述べられました。最後にお母さまに教わったこと、お母さまへの思いを熱く語られ講演を終わられました。

第三十五回法人会 全国大会(鳥取大会)

税に関する正しい知識習得と社会貢献を目的とする経営者の団体「法人会」の全国大会が11日、鳥取市のとりぎん文化会館で開催されました。法人会は、約80万の会員企業、41都道府県の連合会と440地域の単位会で構成されている。35回目となる本大会には約1700人が参加し、来賓として国税庁の藤井健志長官らが出席鳥取県法人会の藤本英興会長が挨拶で開会した。当法人会からは



石坂会長と諸伏副会長が出席しました。主催者を代表して全国法人会連合会小林栄三会長は「提言の趣旨を理解いただき、主張が立法、行政の関係者に届くよう力強い支援をお願いします」と協力を求めた。式典に先立ち、ブランド鶏「大山どり」を生産する(株)大山どりの島原道範社長が「大山どりの奇跡」の演題で講演した。今回は三重県で開催されます。

平成三十一年度税制改正提言書 一市四町の首長等に提出

一般社団法人真岡法人会は、税のオピニオンリーダーとして公平で健全な税制の実現をめざし、会員企業の意見や要望を反映しながら税のあるべき姿や将来像を見据えて建設的な提言を行なっています。

平成三十一年度税制改正に関する提言書は、昨年十二月に県下八法人会の役員、税制委員千二十名を対象に税制改正に関するアンケート調査を行い、五百四十八名から回答があ



左から坂本税制委員長、新井二宮支部長、諸伏真岡支部長、石坂会長、石坂市長



左から
篠原益子支部長、大塚町長、岡教育長、萩原税制副委員長

りました。
提言書は、この調査結果をもとに栃木県法人会連合会の税制委員会が鋭意取りまとめたものです。

真岡法人会では、九月中に郡内一市四町の各首長、議長、教育長を表敬訪問するとともに、提言書により地方行政運営の改革等について各支部長、税制委員が提言活動を行いました。



左から
見目町長、杉田芳賀支部長、堀内税制委員



左から
入野町長、阿部市貝支部長、河野税制委員



左から
高松茂木支部長、古口町長

入会者をご紹介ください

ただいま、会員増強運動実施中です！

法人会組織の拡充を図るため、10月11月の2ヶ月間、会員増強運動を実施中です。現在、執行部を中心に新設法人、未加入法人に対して加入勧奨を行っていますが、会員皆様におかれましてもお知り合いの企業がございましたら是非ご紹介下さるようお願い致します。紹介者には些少ですが謝礼を差し上げます。お問合せは、社団本部（☎0285-83-3477）または各支部事務局までご一報いただければ大変幸甚です。



お知らせ

第3回会員親睦ゴルフ大会

法人会の会員交流事業である親睦ゴルフ大会を下記要領により開催します。

参加者を募集しますので会員皆様の積極的なご参加をお待ち申し上げます。



[日時] 平成30年**11月16日**(金)

[会場] 芳賀カントリークラブ

☎ 0285-68-1131

[参加費] ①プレー費 6,500円 各自精算
②参加費 5,000円(賞品代、懇親会費等)

[表彰式] 表彰式と懇親会を兼ね、競技終了後芳賀カントリークラブコンペルームで行います。

[参加資格] 会員(社員含む)

[競技方法] 18Hストロークプレー(ペリア方式)

[参加申込] 各支部事務局にお申し込みください。
(幹事) 真岡法人会市支部

**平成30年度
「税を考える週間」行事予定表**

月日	曜日	会議・行事等	開始時刻	場所
10/25	木	ラジオ放送による広報 出演：真岡税務署 小山署長	11:07	CRT 栃木放送
11/2	金	税を考える週間 記念講演会 講師：関東信越国税局 垣水局長	13:30	宇都宮市立南図書館 サザンクロスホール
11/12	月	税を考える週間 特別記念講演会 講師：関 誠二 氏 ふみの森もてぎ図書館 館長	14:00	茂木町民センター
11/13	火	税を考える週間 実務者講演会 第1部 署長講話 講師：真岡税務署 小山署長 第2部 講演会 講師：小林 光夫 氏 仙波糖化工業株式会社 代表取締役社長	15:00 16:00	フォーシーズン静風
11/14	水	相続税等無料税務相談会	10:30	真岡市情報センター 研修室
11/15	木	納税表彰式	15:00	真岡市市民会館 小ホール
11/23	金	真岡市産業祭での街頭広報	10:00	真岡市民広場

決算期別説明会のお知らせ

対象法人	開催日時	開催場所
10月 11月 12月	11月9日(金) 午後2時	真岡商工会議所 (第一中会議室)

消費税軽減税率制度説明会のご案内

真岡税務署では、事業者の方を対象として、消費税の軽減税率制度に関する説明会を開催します。多くの事業者の方に関係のある制度ですので、ぜひ説明会にお越しください。

○説明会開催日程

開催日	開催時間	開催場所	所在地
11月27日(火)	15:15～15:45	市民いちごホール大ホール	真岡市荒町1201

平成30年分年末調整説明会(13:30～15:15)終了後に同会場で開催します。

お問合せ先 真岡税務署 法人課税部門 電話 0285-82-2115

税務署にご連絡いただく際は、税務署の電話番号におかけいただいた後、自動音声案内に従って「2」を選択してください。

支部の動き

真岡支部

今年もやります「税金クイズ」
11/23(祝日) 真岡市産業祭会場



真岡支部では、法人会の広報活動と租税教育事業の一環として「第4回親子税金クイズ」を今年も11月23日の真岡市産業祭会場で開催します。参加者には、お菓子類のほか、税に関する冊子や法人会PRのポケットティッシュなどを差し上げます。また、同じ法人会のテントでは女性部会主催による前年度の「第6回絵はがきコンクール」の優秀作品などが展示されます。どうぞ、会場に足をお運びください。

真岡支部女性部

善意銀行にタオル

526本を預託

真岡支部女性部では、社会活動の一環として毎年未使用タオルの収集を行っています。今年も全会員の協力を得て526本のタオルを集めることができました。集まったタオルを、市内のデイサービスや老人施設などで使用していただこうと、田尻部長をはじめタオル収集担当の総務委員会（篠原美代子委員長）のメンバーが8月27日(月)真岡市社会福祉協議会を訪れ善意銀行に寄贈・預託しました。今回は、市内の4つの施設に配布され、有効に使用していただくことになる予定です。



職場の花

真岡信用組合



古田土友里さん

真岡信用組合に入組し、今年で4年目になります。現在は、テラー係として預金業務を中心にお客様のライフスタイルに合わせた商品提供をさせていただいています。窓口は真岡信用組合の「顔」ですので、お客様一人ひとりの会話を大切に、笑顔でひとこと添えることを心掛けております。私にとっては、いつもの通りの応対がお客様に喜ばれ、感謝の言葉を頂いたときにはとても嬉しくやりがいのある仕事だと感じています。当組合芳賀支店は平成29年4月に新築移転してからは皆様のご支援により来店されるお客様は増えております。今後も、地域と密着した金融機関として、きめ細かいサービスはもちろんのこと、「もおしんを利用して良かった」と言ってもらえるよう精一杯努力してまいります。

住まいのことなら
(有)現代屋

電気工事・水道工事業

芳賀郡芳賀町給部14-29

TEL.028-677-1676

FAX.028-677-0865

石川建設(有)一級建築士事務所

建築設計 **NAL**

〒321-3426 栃木県芳賀郡市貝町赤羽 2919 番地 9

TEL (0285) 68-1432(代)

FAX (0285) 68-1419

実務者講演会のお知らせ

税を考える週間協賛事業

《100年企業に向けて》

すべてのステークホルダーからの信頼を得て

(講師) 小林 光夫氏 仙波糖化工業(株) 代表取締役社長

【日時】平成30年11月13日(火) 午後3時開演

(第1部) 真岡税務署長講話 演題「真岡署へ来て思うこと」

(講師) 真岡税務署長 小山 隆司氏

(第2部) 実務者(経営者)講演会 午後4時

【会場】フォーシーズン静風「静風の間」

【定員】150名 (一般の方も入場出来ます。)

【講師経歴】

新潟県出身 中央大学経済学部卒 昭和52年仙波糖化工業(株)入社
平成14年2月大阪支店長・平成18年3月総務部長・同6月取締役就任 総務部長
平成25年6月常務取締役就任 管理本部長・平成28年6月代表取締役社長就任 現在に至る。

【主催】(一社)真岡法人会・税理士会真岡支部・真岡関税会

【参加申込】各主催団体事務局へお申し込み下さい。

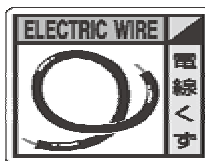


局連青年部会連絡協議会 合同セミナーを開催

平成三十年九月七日(金)宇都宮
グランドホテルにおいて開催されま
した。関東信越、栃木・群馬・茨城
・埼玉・長野・新潟の六県より多数
の青年部会員の出席で盛大に行われ
ました。

第一部セミナーは、(株)足利フラワ
ーリゾート(あしかがフラワーパ
ーク)代表取締役会長の早川慶治郎氏
をお迎えし「あしかがフラワーパ
ーク経営戦略について」と題してお話
頂きました。自身の生い立ちから始
まり、(株)早川ホールディングス設立
に至るまで時系列に解りやすく業界
の数値も交えパワーポイントを用い
説明されました。

第二部懇親会では、立食で親睦を
深め栃木発信ご当地アイドル「とち
おとめ25」が登場し歌を披露、最
後の抽選会ではプレゼントをを務め
てくれました。番号が読み上げられ
る度、一喜一憂。大いに盛り上がり
ました。



明日への資源のかけ橋
自社ナゲット工場にて加工処理
電線屑・銅屑、高価買入

小玉産業株式会社

〒321-3304
芳賀郡芳賀町祖母井56
TEL:028-677-0262
<http://kodama-sangyo.co.jp/>



Shinkumi Bank

信用組合

しんくみ

ちかくにいるから、
チカラになれる。



真岡信用組合

理事長 塚田 義孝

真岡市並木町一丁目13番地1
<http://www.moka.shinkumi.jp/>

職場における高齢者の「居場所」

(株)アルティスタ人材開発研究所代表 玄間 千映子

なんとも強烈なタイトルで、失礼します。「居場所とはなんだ」とお叱りの声も聞こえてきそうで、すみません。ですが、経験重視で行ってきた年功序列であるのなら、「経験」というものの正体も職場では掴めているはずで、そういう職場であれば高齢者は有効活用されているはずですよ。

ところが、現役世代からは荷物的な意見もチラホラ。フタを開けてみるとどうもそこが上手くいっていないようで、なんとも、もったいないことです。そこで、第一線から引いた定年延長対象となつたあたりからを視野に、活躍の場を考えてみましょう。

現代の業務にITは欠かせません。ですから現役世代にとつてはITを駆使できるのは当然で、それが業務能力の分かれ目のように感じており、ITが使いこなせない高齢者はお荷物に映ってくるのだと思います。ですが、興味深いことに、日本ではITの活用能力と労働生産性とは連動していないようなのです。

OECDの成人力調査という2011年に行つた調査でも、ITを駆使する能力は調査参加国中の平均は283、日本は294と9ポイントも高いのに、(公財)日本生産性本部

の日本労働生産性比較によると、時間あたりの単位労働生産性は1990年来66前後でほぼ変わっていないのです。これらのデータからすると、労働生産性を上げるのに有効な手段は別のところにあるようです。そう、お気づきかと思いますが、社内会議や先方との打ち合わせに要している活動が、問題なのですね。開催の時間や回数が問題なのではなくて、問題は密度のように思います。中身が希薄化している、ということはありませんか？ 議題に潜在している課題の先読み力が弱いと、「議論は深まらないのにタイムアウト」となりかねません。そんなときに出番なのが高齢者の方々の業務経験です。

人の内面の活動の様子を整理したJ・ラスムッセンによると、人が何かの事象に対し対策を決めるには①価値特性②機能特性③状態と事象④対象と背景⑤感覚データについての情報が必要だと云っています。これらの情報は、業界事情に精通して初めて読み解ける内容だということがポイントです。現象として表れていることの「背景」が、肝心。

会議が白熱しないのは、議題に持ち寄る情報が表層的で、現象として起きてきていることとどまっていることが原因かもしれません。そんなとき、高齢者の方々ならその現象をどう読み解くか？ その読み解き方を、会議の前にちよつと意見を聞いてみるというのはどうでしょう。職場のIT化で生じているOJTの機能低下の補正にもなります。もちろん高齢者の方々は求められているのは業務力よりも、経験力。その読み解き方を相談者が参考事例にできるよう、伝えられることが必要です。それには原因—結果—条件の関係として伝えることがポイントです。

少子化による労働人口減少の下、高齢者といえども活躍が期待されています。高齢者の活用には、「しっかり役割を持たせるといふ」、「居場所作り」が必須です。

「筆者紹介」

玄間千映子(げんま・ちえこ) (株)アルティスタ人材開発研究所代表。國學院大学卒。米インマヌエル大学大学院卒後、米スタンフォード大学ビジネススクール修了。財団法人日本船舶振興会(現日本財団)役員、国会議員各秘書を経て1994年に前身の(株)アルティスタを設立し代表に。2006年現社名に改組。日本経済大学大学院非常勤講師、(二社)水底質浄化技術協会監事などを兼任。著書に「ジョブ・ディスクリプション問一答」「リストラ無用の会社革命」など。



株式会社 Alex工業

代表取締役 湯澤 俊明



- ・アルミサッシの販売取付け
- ・エクステリア(外構工事)を自社施工で行っております

お客様にとって満足のいく施工を目指しております。

市貝町赤羽2633-36 ☎0285-68-2472

惣興

平成三十年全国新酒鑑評会
八年連続 金賞

ご愛顧に感謝申し上げます。



惣興酒造株式会社
栃木県芳賀郡市貝町上原五三九
惣興酒は二十歳になってから、お酒は美味しく頂戴を。

企業紹介

株式会社A i e x工業



(株)A i e x (アレックス) 工業は A i (アルミ) サツシと e x (エクステリア) の工事を行う企業として名づけました。

当社は、「お客様にとって満足のある施工を目指す」をモットーにアルミサツシの販売・取付けとエクステリア（外構工事・建物本体以外の外回りの工事）カーポート（車庫・土間工事）、門扉（もんぴ）・テラス・ブロック工事等を行っています。

アルミサツシの取付けにおきましては28年の実績があり、高度な技術にて施工しております。

また、外構工事に関しては、基本的には外注に頼まず、すべて自社施工で行っております。

技術におきましては、金属製バルコニー施工、自動ドア取付施工（いづれも国家資格）を持っており、アーケ溶接・建設系車両免許等の工事に関する免許を取得しております。

お客様からは、カーポート工事が完成したときに、たいへん喜んでいただいております。更に腕に磨きをかけ、どのような工事に対してもお客様が何を望んでいるか、じっくりとお話をお聞きし、対応して参りたいと思っております。

今後とも、お客様に喜んで頂ける工事を施工し、お客様満足を追求していきたいと思っております。

真岡信用組合 芳賀支店

真岡信用組合芳賀支店は、平成29年4月3日よりモテナス芳賀近くの芳賀町祖母井南3丁目8番1に新築移転し、現在、11名の職員により営業しております。当組合は、「協同組織金融機関の基本理念を持って、地域社会に奉仕の精神で貢献し、地域の人々から親しまれ、かつ、信頼される組合を目指します。」を経営理念とし、①地域密着型金融の推進②堅実経営の堅持③収益力の強化④リスク管理体制の確立⑤活力ある職場づくりと人材育成の5つを経営方針としていきます。また、「定期積金を切り口に足を使った営業」により、小さい金融機関だからできる事、それは地域とのふれあいを大切にし、お客様に寄り添い、スピーディに、そしてきめ細やかに金融サービスを行っております。今後も対話と足を駆使した対面営業で課題解

決を実践し、将来性のある事業者の発掘、取引先企業の成長・発展をサポートのうえお客様との共通価値の創造に努めてまいりますので、格別のご支援・ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

